



令和7年度 学校生活のきまり(抜粋)保護者会資料

1 生活時間について

①登校時刻

朝練習 7:30～ ※校舎内には7:20から入れます。

通常登校 7:50～8:20 ※ // 7:50 //

- ・校舎に入る時間より早く登校した場合は、体育館前スペースで時間になるまで待ちます。
- ・8:25～8:35は「BT・朝読書の時間」です。8:20までに登校し、HB(ホームバス)にカバンを置いたあと、すみやかに着席します。
- ・8:25に学級担任が出席・遅刻の確認をします。
チャイムが鳴ったときに着席していない生徒は遅刻となります。
- ・欠席・遅刻の家庭からの連絡は欠席・遅刻連絡フォーム(メール)か、電話連絡7:30～8:10の間に**必ず保護者より学校へ連絡をください。(7:55～8:05を除く※教職員打合せ)**欠席・遅刻の連絡のない家庭には学校から電話連絡を入れます。

②遅刻後の登校

校門のインターホンにて「〇年〇組 生徒氏名」を名乗り、通用門を遠隔操作で開けてもらいます。教室に向かう前に、**必ず校務センター(職員室)に顔を出して、遅刻して登校したことを(学年の)先生に伝えます。**

③早退後の連絡

養護の先生、学年の先生の許可を得て、早退となります。その際、養護の先生、学年の先生の方で保護者との連絡を必ず取ります。帰宅後すぐに、安全に帰宅したことを保護者(それができない状況であれば本人)が学校に電話連絡をしてください。

④六中タイム 【主体的に学ぶ姿勢を育成】

【月・火・木・金】15:25～15:35 【水】14:25～14:35

- ・「1日の学習内容の振り返り」と「翌日の予定、持ち物」の確認、記入を行います。
- ・家庭学習に必要な教材を持ち帰り、家庭学習を行います。**六中タイム裏面 more Study**

⑤最終下校時刻

- ・夏季(3月～10月)は18:30、冬季(11月～2月)は18:00です。
- ・**最終下校時刻とは、玄関で担当の先生立ち会いのもとで解散し校門を出る時刻のことです。**

2 施設の使用について

①教室

- ・自分のクラス以外の教室へは立ち入りはできません。

②校内の施設や備品の破損について

壊れた時や壊れているのに気づいた時は、すぐに先生に申し出ることが大切です。また、壊した場合は「破損届」の用紙をもらい記入します。あわせて、保護者への連絡をし、事実関係の確認をとります。場合によっては弁償もあります。

3 授業について

- ①学校生活のすべての中心は「授業」です。**チャイムで授業を開始します。**授業の準備はその前にすませて着席し、先生が来るのを待ちます。トイレや次の授業の準備、教室移動は、10分間の休み時間に、必ずすませておきます。



4 昼休みの過ごし方について ★校庭 ★体育館 ★校舎内

昼休み終了のチャイム（予鈴）ですみやかに終了し、片付けて教室へ戻ります。

5 部活動について 各部活に部活動指導員が配置され、その指導員の指示に従います。

教職員はこれまでと同様に顧問として、部活動指導員との連絡調整をしながら、生徒の活動をサポートしていきます。どの活動も学校生活の延長線上にあります。共通のきまりを守って活動しましょう。

運動部 バスケットボール・バレーボール・バドミントン・ソフトテニス・ダンス

文化部 吹奏楽・美術・食育・茶道・書道

6 清掃活動について

各クラスに割り当てられた清掃場所を、帰りの学活の後にしっかり行います。

7 持ち物について（貴重品や携帯電話を預ける）

- ①授業や部活動に必要な物以外は学校へ持ってくることは禁止です。（刃物や化粧品など）
※はさみは持参可（カバー、ケースに入れて自己管理。学習活動でのみ使用）
- ②誤って不要な物を持参してしまった場合、登校後すぐに学級担任に事情を説明して預けます。
- ③貴重品（財布や定期など）・携帯電話は、必ず朝の学活時に担任の先生に預けます。
- ④携帯電話などを学校に持参する必要がある生徒は、「許可申請書」を提出し許可を得た上で持ち込むことができます。ただ、学校敷地内では必ず電源を切ることが義務づけられます。
- ⑤使用に際しては申請時に決められたルールに従い、ルールに違反した使用が認められた場合使用許可が取り消される場合があります。
- ⑥腕時計の持参可です。（自己管理）ただし、通信機能のある時計（スマートウォッチ）は不可です。
- ⑦タブレット（学校配布※一人一台）は、決められたルールに従って使用します。
※不要物を持ってきたり、タブレット不正使用や携帯電話ルール違反が認められた場合は、学校で預かり、保護者の方に返却することになります。

8 言葉遣い・マナー

- ①正しい言葉遣いを身に付けましょう。友達同士の時と保護者や先生など目上の人への言葉遣いは違います。その場に合わせた言葉の使い分けができるとういでしょう。
- ②校務センターに来たときは、まず廊下でカバンやコート・マフラーなどをとってからドアをノックして開けます。大きな声で「□年□組 自分の名前」を言った後、「○○先生、いらっしゃいますか？」「○○先生、お願いします」と声を掛けてください。

9 登下校について

- ①登下校は、決められた経路を徒歩または、公共交通機関を利用して安全に通います。また、路上や公共交通機関のマナーを守り、周囲の方に迷惑をかけないように心がけます。
- ②体操着登校のときに制服で登校する場合は、早めに登校して更衣をします。
- ③再登校をするときには、制服で再登校します。部活動のときには部活動で指定された服装で再登校します。
- ④部活動が終わったら、寄り道や友達と立ち止まって話したりせず、まっすぐ帰宅します。
- ⑤六本木駅に隣接する「ファミリーマート」は、通らずに登下校します。